

あけまして
おめでとう
ございます
謹んで新春の
おようこを
申し上げます

福山記念病院 広報誌
2010.JAN.No4

★ CONTENTS ★

- 【特集】
- 事務部の紹介
..... page 2
 - 新年のご挨拶
..... page 1
 - 事務長の挨拶
病棟クランクの紹介
病院事務の仕事
..... page 2
 - ドクターズコラム
(糖尿病のお話)
病院機能評価認定
通所リハビリの紹介
..... page 3

☆ご挨拶☆

明けましておめでとうございます。

理事長・院長
医師 藤井 功



平成21年10月2日、日本医療機能評価機構から認定証が届きました。この認定証は「医療機関が質の高いサービスを提供していくための支援」を目的に、第三者機関の財団法人日本医療機能評価機構が中立的な立場で医療機関を評価して認定するものです。

2009年11月6日現在、全国の8766病院のうち2570病院が取得しています。福山市では2000年11月の大田記念病院に始まり、当院は14番目の認定病院となりました。

機能評価を取得しようと決めてから、医療法人紅萌会本体の見直し、病院組織、各種委員会、マニュアルの整備を通じて、数多くの問題点が浮かび上がりました。当初問題点が多過ぎ何から手をつけたら良いかと試行錯誤しておりましたが、約2年かけてこの度取得できました。病院職員の努力の賜物と深く感謝します。

しかしこれからが本番です。審査結果報告書には問題点が指摘されるとともに、その改善の方向も示されます。皆で作ったマニュアル等を使用し、見直し改善に努め、職員全体に理解されることが求められています。再審査によりその適切性や成果の確認ができます。5年後のVer. 6.0での審査をスムーズに受けることができ、再認定されたなら、それすなわち日々の業務が効率よく行われ、患者さんから安心な病院、信頼できる病院であると認められた証となるでしょう。

民主党連立政権となってから医療経営環境は厳しさを増しておりますが、地域医療を守る福山記念病院はこの地にはなくてはならない病院です。自信とプライドをもって日々業務に専念することを期待します。

★ 事務部長の挨拶 ★

新年あけましておめでとうございます。
 昨年は数年来病院として取り組んできた病院機能
 評価取得という目標をようやく達成できました。
 今年度の新たな目標は現在検討中であり、この広
 報誌が皆様の手に届く頃に目標が完成している
 と思います。ここでは、簡単ではありますが当院
 の紹介をさせていただきたいと思います。
 福山記念病院は福山市のほぼ中心の港町に位置し、
 周りにはイトーヨーカドーや、天満屋ハッピータ
 ウンのショッピングモール、イベントごとを開催
 するふくやま芸術文化ホールリーデンローズがあ
 ります。先月まで木下大サーカスも福山みなと公
 園横の特設会場で開催され、にぎやかなうち閉幕
 しました。
 さて、当院はガラス張りの丸みかかった6階建ての
 建物で病院を想像させないつくりになっておりま
 す。来院される患者さんに病院とは思っていな
 かったなど意見があるくらいです。正面から院内
 に入りますと1階は吹き抜けになっており、出来
 るだけ圧迫感をなくす造りになっております。入
 り口のところに受付があり、来院される方には笑
 顔で受付するようにしております。

事務部長 持永 哲人



外来患者さんは脳梗塞後遺症等のリハビリ目的
 の方から、高血圧等の慢性疾患の治療目的の方、
 骨折や外傷等の方の治療を行っています。また、
 外来では在宅で通院困難な方に対して訪問診療
 で対応しており、1日8人ほど在宅で診察を行っ
 ております。

入院病棟は101床許可ベッドがあり、2人部屋
 が基本になっています。入院では、高齢者の急
 性期治療から、他医療機関からの紹介でリハビ
 リ目的で入院される方がいらっしゃいます。出
 来だけ早く在宅復帰できるよう職員一同一丸
 となって入院患者の治療にあたっています。
 当院の理念でもあります「地域に親しまれ、信
 頼される病院」を目指し、職員一同精進してま
 いりますので今後ともよろしくお願い致します。



★ 病棟クレークの紹介 ★

医事係長 三木 富貴子



新年明けましておめでとうございます。
 当院では、一般病棟、回復期リハビリテーション
 病棟、医療療養病棟を運営しており、医師、看護
 師等の他職種のスタッフとのコミュニケーション
 をとりながら、算定漏れ、間違いをなくすよう、
 心がけています。又月に1回医事係で返戻、査定
 についての勉強会を行っております。分からな
 かった事、間違えたことの報告、検討、今後の対
 応についての反省、日常生活におけるヒヤリハッ
 ト、アンケートにあがった問題点等の検討も行っ
 ております。
 私たち事務員は病院の中では主役ではなく、他の
 スタッフが働き易く、患者さんが来院しやすくな
 る環境をつくる縁の下の力持ちだと私は考えてい
 ます。
 今年は、診療報酬改定が行われます。今後の療養
 病棟、回復期リハビリテーション病棟の変化等、
 細やかな情報も取りこぼさないよう収集して、地
 域に信頼される病院を目指してまいります。

★ 病院事務の仕事 ★

経理係長 野田 蔵人



新年明けましておめでとうございます。
 病院の事務の仕事は、窓口での受付・事務仕
 事や、パソコンを使ったデータ入力・書類作
 成などをイメージしがちですが、「医療事
 務」は、他の業種の事務とは異なる処理が多
 く、専門性の高い職種です。中でも、月の初
 めに外来・入院のレセプトなど多種の明細書
 作成があります。保険請求は病院事務ならで
 はの仕事。保険請求をスムーズに行えるかど
 うかが病院事務の腕の見せどころです。他に
 も、診察が終わった後の会計業務や入退院さ
 れる患者さんの受付や入院患者の対応、事務
 処理を行うなど仕事内容は多岐にわたってい
 ます。

病院の事務員は病院内のどの職員よりも一番
 最初に患者さんと関わる部署です。病院を訪
 れる患者さんに、かかりつけの病院にしよう
 と思っていただけのように笑顔と思いやりを
 もって対応をさせていただきたいと思います。



ドクターズ コラム

★ 糖尿病のお話 ★

日本国内の糖尿病の患者数は、ここ40年間で約3万人から800万人以上に増え境界型糖尿病(糖尿病予備軍)を含めると2000万人以上に及ぶと言われています。糖尿病の種類はⅠ型糖尿病とⅡ型糖尿病があります。Ⅰ型糖尿病は膵臓のインスリンを作る細胞が破壊され、体の中のインスリンの量が絶対的に足らなくなって起きます。子供のうちに始まることが多く、以前は小児糖尿病とか、インスリン依存型糖尿病と呼ばれていました。2型糖尿病はインスリンの出る量が少なくなって起こるものと、肝臓や筋肉などの細胞がインスリン作用をあまり感じなくなる(インスリンの働きが悪い)ためブドウ糖がうまく取り入れられなくなって起こるものがあります。食べ過ぎや運動不足などの生活習慣が関係している場合が多いです。わが国の糖尿病の95%以上はこのタイプです。糖尿病の多数を占めるⅡ型糖尿病は進行性疾患と言われています。高血糖に対しても、最初は食事・運動療法だけで十分血糖コントロール出来ますが、数年後にはお薬が必要になり、十分に血糖コントロールがされなければ、最終的にインスリンが必要になる



内科医 大井和敏

ことが多いです。糖尿病の合併症は小さい血管障害としては神経症、網膜症、腎症があり十分な血糖コントロールをすれば防げると言われますが、大きな血管障害の合併症である心筋梗塞、脳梗塞は十分な血糖コントロールだけでなく血圧のコントロールも必要と言われています。一旦合併症を起こすと治療が困難なものが多く、他の生活習慣病と同じように予防が重要視されています。合併症の予防を行うためには早期発見は不可欠です。一般的に2型糖尿病は高血圧と同様、自覚症状はほとんどありません。多飲、多尿の症状はかなり進行してからでないと出現しないと言われています。当科では糖尿病を早期に診断し、多くの糖尿病の患者さんに膵臓のインスリンを作る細胞を保護する“優しいお薬”を中心とした治療を行っています。健康診断等で血糖異常を指摘された方は早期に当科にご相談して頂ければ幸いです。



★ 病院機能評価 認定 ★



明けましておめでとうございます。昨年は5月末に病院機能評価を受審し、8月には再審査を受けるなど慌しく過ぎましたが、10月にはめでたく認定を頂きました。受審から認定を頂くまでに、助言、参考資料等ご協力頂きました病院の方々に、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。当院としましては、今後、更新に向けて、マニュアルの見直し、周知、徹底等更なる課題が押し寄せてきますので、身の引き締まる思いがしております。当院に見合ったマニュアルが確立し、いつ審査にこられてもスムーズな対応がスタッフ一同でできることを目指し、精進していきたいと思っておりますので各医療機関の皆様、今後とも、宜しくお願い致します。

今年が医療機関にとって、安定した良い1年になりますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

看護部長 田中 綾子

★ 通所リハビリの紹介 ★

介護福祉士 阿南 隆行



通所リハビリテーションでは、退院後のリハビリや普段の生活上リハビリが必要な方へのリハビリの実施、ご自宅での入浴が難しい方への入浴のお手伝い等、必要に応じたサービスの提供を行っております。朝のお迎えから始まり、病院でサービスを受けられた後、ご自宅にお送りするという日帰りのサービスです。ご利用にあたっては、要介護認定を受けておられるか、申請されている方であれば、居宅介護支援事業所を通じて、利用の申し込みをして頂ければと思います。体験利用も行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。





医療法人紅萌会 福山記念病院



◆診療科目

内科
外科
脳神経外科
リハビリテーション科
整形外科
形成外科

◆病床数 101床

一般病棟 31床 (亜急性期病棟 10床)
回復期リハビリテーション病棟 34床
医療療養病棟 36床
通所リハビリテーション 40名
福山記念病院 居宅介護支援事業所

◆診療時間

午前9:00～午後12:30
午後2:00～午後6:00
診察終了15分前までに受付を済ませて下さい。
※救急の場合はこの限りではありません。
(日曜・祝日も診療いたします)

◆診療担当医一覧表

	月	火	水	木	金	土
第1診察室	大井	板阪	大井	大井	大井	大井
第2診察室	土石川	藤井	土石川	藤井	土石川	藤井
第3診察室	奥坊		奥坊	津田	奥坊	
第4診察室	真辺	平松	平松	真辺	平松	真辺

◆当院で可能な検査

・レントゲン・CT・MRI・胃内視鏡・心電図
・大腸ファイバー・脈波図・嚥下造影検査・呼吸機能検査
・エコー(心臓、腹部、頸動脈)
※各種検診及び2次検診など



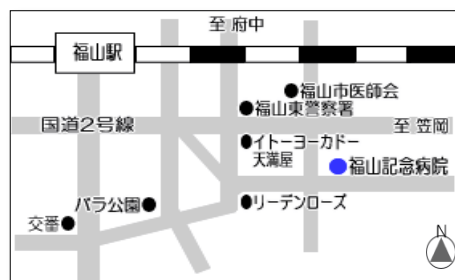
喫茶室



病棟デイルーム

※訪問診療・訪問リハビリ・訪問看護も積極的に行っております。
産業医活動についてもお気軽にお問い合わせ下さい。

◆アクセスマップ



：福山市港町一丁目15番30号
JR福山駅より車で10分 バスで10分
福山駅前4番乗場→港町1丁目バス停下車

紅萌会グループは、
福山記念病院を核として、福山市を中心に医療・福祉事業を展開し、患者様・利用者様へ安心と満足を提供致します。



福山記念病院



福山記念病院広報誌

2010.JAN. No4

TEL:084-922-0996 FAX:084-922-0169

<http://www.kbk-group.or.jp>



介護老人保健施設
ビーブル春秋苑



介護老人保健施設
ビーブルかなべ



介護老人保健施設
ビーブル神石三和